2026年12月期　第３四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年11月12日

上 場 会 社 名　　株式会社小田原エンジニアリング　　上場取引所　東
コ ー ド 番 号　　6149　　URL　https://odawara-eng.co.jp
代　　表　　者　（役職名）　代表取締役社長　　（氏名）　保科 雅彦
問合せ先責任者　（役職名）　管理部次長　　（氏名）　小泉 紳一　　(TEL) 0465-83-1122

配当支払開始予定日　　―
決算補足説明資料作成の有無　　：無
決算説明会開催の有無　　：無

（百万円未満切捨て）

１．2026年12月期第３四半期の連結業績（2026年１月１日～2026年９月30日）

（１）連結経営成績(累計)

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年12月期第３四半期	11,336	△7.2	1,500	△20.3	1,564	△19.0	1,135	△16.5
2025年12月期第３四半期	12,219	22.9	1,883	141.0	1,931	128.1	1,359	198.2

(注) 包括利益 2026年12月期第３四半期　1,326百万円(　△1.0%) 2025年12月期第３四半期　1,339百万円(　170.0%)

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年12月期第３四半期	198.25	―
2025年12月期第３四半期	237.87	―

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年12月期第３四半期	23,375	19,480	83.3
2025年12月期	24,856	18,528	74.5

(参考) 自己資本 2026年12月期第３四半期　19,480百万円　　2025年12月期　18,528百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年12月期	―	0.00	―	70.00	70.00
2026年12月期	―	0.00	―		
2026年12月期(予想)				70.00	70.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：無

３．2026年12月期の連結業績予想（2026年１月１日～2026年12月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,000	△23.2	1,170	△61.7	1,240	△61.0	860	△62.9	150.31

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：無

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更　　：無

新規　　ー社（社名）　　、除外　　ー社（社名）

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　　：無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　　：無

②　①以外の会計方針の変更　　：無

③　会計上の見積りの変更　　：無

④　修正再表示　　：無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年12月期３Ｑ	6,392,736株	2025年12月期	6,392,736株
②　期末自己株式数	2026年12月期３Ｑ	657,956株	2025年12月期	671,156株
③　期中平均株式数（四半期累計）	2026年12月期３Ｑ	5,728,639株	2025年12月期３Ｑ	5,714,472株

※　添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー　　：無

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料３ページ「１．（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．経営成績等の概況 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 3
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．四半期連結財務諸表及び主な注記 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 8
（継続企業の前提に関する注記） …… 8
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 8
（セグメント情報等） …… 8
（キャッシュ・フロー計算書に関する注記） …… 9

１．経営成績等の概況

（１）経営成績に関する説明

当第３四半期連結累計期間における我が国経済は、雇用・所得環境の改善や各種政策の効果に加え、個人消費や設備投資、輸出、生産に持ち直しの動きがみられ、企業収益も改善するなど、景気は緩やかに回復しました。

世界経済は、欧州では景気に持ち直しの動きがみられ、米国では設備投資や個人消費の増加を背景に景気は緩やかな拡大が続いた一方、中国では不動産市場の停滞や固定資産投資の減少等により景気は緩やかに減速するなど、一部の地域において弱さがみられるものの、全体としては緩やかな持ち直しが続きました。また、中東情勢が物価や消費、エネルギー供給等に及ぼす影響や金融資本市場の変動が懸念されるなど、世界経済全体としては先行きの不透明感が続きました。

当社グループを取り巻く環境においては、巻線機事業の主要なお客様である自動車産業において、市場のニーズや規制、補助金政策の変化、エネルギー価格の変動等を背景に、新型車の開発計画の見直しが引き続き行われ、それに伴い設備投資計画についても延期を含めた見直しが継続しております。その一方で、ヒューマノイドロボット用モーター巻線システムについては、中国を中心に新たな市場としての需要拡大が期待されております。また、事業環境全体としては、米国の通商政策の動向や中東情勢をはじめとした地政学的リスク、金融資本市場の変動、原材料・エネルギー価格の上昇・高止まりなど、引き続き先行き不透明で厳しい状況にあります。

このような状況下、当社グループは、中期経営計画（ＦＹ2024～ＦＹ2026）の巻線機事業、送風機・住設関連事業の重点施策の遂行により、計画の達成に向けて取り組みを進めたものの、売上高は11,336百万円(前年同期比7.2％減)、利益面につきましては、営業利益は1,500百万円(前年同期比20.3％減)、経常利益は1,564百万円(前年同期比19.0％減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,135百万円(前年同期比16.5％減)となりました。

当第３四半期連結累計期間のセグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

① 巻線機事業

巻線機事業に関しては、前期からずれ込んでいた案件を含むｘＥＶ用モーター巻線システムのいくつかの案件を売り上げたものの、売上高は7,106百万円(前年同期比19.6％減)、売上が減少したことに加え、先を見据えた研究開発を継続したこと等により販売費及び一般管理費が一定水準で推移したため、セグメント利益は1,549百万円(前年同期比25.6％減)となりました。また、自動車関連を中心としたお客様のｘＥＶ（電動車）を主とした新型車の開発計画の遅れにより、設備投資が後ろ倒しになっていること等により受注高は5,715百万円、受注残高は8,011百万円となりました。

なお、当社グループの巻線機事業は、完全受注生産で、案件ごとに仕様やボリューム、納期、検収条件等が大きく異なるため、受注高や売上高が四半期並びに通期単位で大きく変動することがあります。

② 送風機・住設関連事業

送風機・住設関連事業に関しては、住設関連事業はナフサ不足や原材料価格高騰の影響等により低迷が続いたものの、送風機事業において工作機械やロボット向け軸流ファン及び倉庫向けビッグファンが引き続き好調に推移したため、売上高は4,229百万円(前年同期比25.2％増)、セグメント利益は軸流ファンの価格見直しもあり、259百万円(前年同期比110.1％増)となりました。

（２）財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

（資産）

流動資産は、前連結会計年度末に比べて8.1％減少し、15,715百万円となりました。これは主に、仕掛品が2,335百万円増加し、現金及び預金が673百万円、電子記録債権が1,011百万円、商品及び製品が1,845百万円それぞれ減少したこと等によるものであります。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて6.0％減少し、23,375百万円となりました。

（負債）

流動負債は、前連結会計年度末に比べて40.2％減少し、3,640百万円となりました。これは主に、未払金が293百万円、未払法人税等が314百万円、契約負債が1,673百万円それぞれ減少したこと等によるものであります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて38.4％減少し、3,895百万円となりました。

（純資産）

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて5.1％増加し、19,480百万円となりました。これは主に、利益剰余金が735百万円増加したこと等によるものであります。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

巻線機事業において、下期に売上を予定していた一部の案件を前倒しで上期に売り上げたため、売上高及び利益が集中し、第３四半期連結累計期間においても利益が通期連結業績予想を上回っております。一方で、受注済み案件については来期に売上を予定しているものが多く、第４四半期連結会計期間においては売上高減少による営業損失を見込んでいることを踏まえ、通期連結業績予想につきましては、修正しておりません。今後、業績予想の修正が必要と判断される場合には、速やかに開示する予定であります。

２．四半期連結財務諸表及び主な注記

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2025年12月31日)	当第３四半期連結会計期間 (2026年９月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,725,222	8,051,897
受取手形及び売掛金	1,752,389	1,534,646
電子記録債権	1,424,283	412,521
商品及び製品	2,699,795	854,270
仕掛品	1,396,087	3,731,605
原材料及び貯蔵品	875,117	944,204
未収還付法人税等	9,617	8,959
その他	214,375	177,576
貸倒引当金	△753	△412
流動資産合計	17,096,136	15,715,270
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	6,567,312	6,575,543
減価償却累計額	△2,927,425	△3,107,861
建物及び構築物（純額）	3,639,887	3,467,681
機械装置及び運搬具	2,160,676	2,253,751
減価償却累計額	△1,692,670	△1,790,615
機械装置及び運搬具（純額）	468,005	463,135
工具、器具及び備品	2,017,112	2,102,340
減価償却累計額	△1,644,572	△1,762,906
工具、器具及び備品（純額）	372,540	339,433
土地	1,878,743	1,878,970
建設仮勘定	51,721	16,150
有形固定資産合計	6,410,898	6,165,371
無形固定資産		
ソフトウエア	58,888	50,495
電話加入権	2,827	2,827
その他	2,124	7,086
無形固定資産合計	63,840	60,409
投資その他の資産		
投資有価証券	615,362	765,404
退職給付に係る資産	197,508	197,664
繰延税金資産	403,957	398,231
破産更生債権等	－	12,771
その他	68,855	73,411
貸倒引当金	－	△12,771
投資その他の資産合計	1,285,683	1,434,712
固定資産合計	7,760,422	7,660,493
資産合計	24,856,558	23,375,763

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2025年12月31日)	当第３四半期連結会計期間 (2026年９月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,011,150	832,819
未払金	520,334	226,838
未払法人税等	487,126	172,851
契約負債	3,695,006	2,021,122
賞与引当金	57,716	203,376
アフターサービス引当金	89,579	61,625
受注損失引当金	394	11,124
その他	222,419	110,875
流動負債合計	6,083,726	3,640,633
固定負債		
繰延税金負債	25,881	33,343
退職給付に係る負債	160,920	164,515
資産除去債務	21,983	22,253
その他	35,626	34,337
固定負債合計	244,411	254,449
負債合計	6,328,137	3,895,083
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,250,816	1,250,816
資本剰余金	1,863,161	1,871,541
利益剰余金	16,047,469	16,782,634
自己株式	△920,265	△902,166
株主資本合計	18,241,181	19,002,825
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	241,992	345,669
繰延ヘッジ損益	△33,951	4,125
為替換算調整勘定	79,199	128,059
その他の包括利益累計額合計	287,239	477,854
純資産合計	18,528,421	19,480,680
負債純資産合計	24,856,558	23,375,763

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第３四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 （自 2025年１月１日 至 2025年９月30日）	当第３四半期連結累計期間 （自 2026年１月１日 至 2026年９月30日）
売上高	12,219,129	11,336,320
売上原価	8,304,157	7,781,356
売上総利益	3,914,972	3,554,964
販売費及び一般管理費	2,031,190	2,054,480
営業利益	1,883,781	1,500,483
営業外収益		
受取利息	33,385	44,089
受取配当金	10,201	12,143
受取賃貸料	8,351	16,735
作業くず売却益	18,762	9,870
その他	13,461	13,016
営業外収益合計	84,161	95,855
営業外費用		
支払利息	102	224
為替差損	35,389	28,991
減価償却費	715	234
その他	40	1,969
営業外費用合計	36,246	31,420
経常利益	1,931,696	1,564,918
特別利益		
固定資産売却益	－	6,975
特別利益合計	－	6,975
税金等調整前四半期純利益	1,931,696	1,571,894
法人税、住民税及び事業税	698,355	484,061
法人税等調整額	△125,970	△47,843
法人税等合計	572,384	436,218
四半期純利益	1,359,311	1,135,675
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,359,311	1,135,675

四半期連結包括利益計算書

第３四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 （自 2025年１月１日 至 2025年９月30日）	当第３四半期連結累計期間 （自 2026年１月１日 至 2026年９月30日）
四半期純利益	1,359,311	1,135,675
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	70,342	103,677
繰延ヘッジ損益	△18,434	38,077
為替換算調整勘定	△71,833	48,860
その他の包括利益合計	△19,925	190,614
四半期包括利益	1,339,385	1,326,290
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,339,385	1,326,290

（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

【セグメント情報】

Ⅰ　前第３四半期連結累計期間（自 2025年１月１日 至 2025年９月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

（単位：千円）

	報告セグメント			調整額（注）１	四半期連結損益計算書計上額（注）２
	巻線機事業	送風機・住設関連事業	計		
売上高					
顧客との契約から生じる収益	8,840,703	3,378,426	12,219,129	－	12,219,129
その他の収益	－	－	－	－	－
外部顧客への売上高	8,840,703	3,378,426	12,219,129	－	12,219,129
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	645	645	△645	－
計	8,840,703	3,379,071	12,219,774	△645	12,219,129
セグメント利益	2,081,777	123,719	2,205,497	△321,715	1,883,781

（注）１．セグメント利益の調整額△321,715千円の主なものは、各報告セグメントに配分していない全社費用であり当社の管理部門に係る費用等であります。

２．セグメント利益は、四半期連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ　当第３四半期連結累計期間（自 2026年１月１日 至 2026年９月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

（単位：千円）

	報告セグメント			調整額（注）１	四半期連結損益計算書計上額（注）２
	巻線機事業	送風機・住設関連事業	計		
売上高					
顧客との契約から生じる収益	7,106,615	4,229,705	11,336,320	－	11,336,320
その他の収益	－	－	－	－	－
外部顧客への売上高	7,106,615	4,229,705	11,336,320	－	11,336,320
セグメント間の内部売上高又は振替高	72	799	871	△871	－
計	7,106,687	4,230,504	11,337,191	△871	11,336,320
セグメント利益	1,549,353	259,994	1,809,348	△308,864	1,500,483

（注）１．セグメント利益の調整額△308,864千円の主なものは、各報告セグメントに配分していない全社費用であり当社の管理部門に係る費用等であります。

２．セグメント利益は、四半期連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

（キャッシュ・フロー計算書に関する注記）

当第３四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第３四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第３四半期連結累計期間 （自　2025年１月１日 至　2025年９月30日）	当第３四半期連結累計期間 （自　2026年１月１日 至　2026年９月30日）
減価償却費	315,857千円	437,800千円